

■編集・発行 NPO法人 大谷石研究会

〒321-0345 栃木県宇都宮市大谷町350番地  
 (有限会社 高橋佑知商店内)  
 TEL028-652-0005 FAX028-652-5374  
 http://www.ooyaishi.org/  
 mail:info@ooyaishi.org

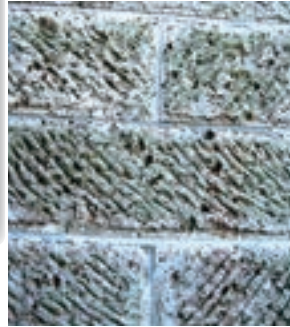
編集責任者 小野口 順久

大谷町おこし憲章

- 一、大谷石百選を選定し、大谷石の素晴らしさを広めます。
- 二、大谷石を使用した美術、工芸、建築資材などの開発支援を行います。
- 三、大谷町の美化運動と大谷石産業の復活を支援します。
- 四、日光杉並木と大谷石遺跡、大谷石建造物の世界遺産への申請・登録を目指します。



大谷石造りの新しい支所と古い倉庫  
 JAうつのみや 城山支所



大谷石のツル目模様

昔は、大谷石造りといえば、石垣、蔵として農業用倉庫などが主な建造物でした。「JAうつのみや」の城山支所には、石はツル目で七十の積石造りの四棟の倉庫がありました。平成24年にそのうちの二棟を取り壊し、その跡地に新しく、鉄骨大谷石貼りの事務所が完成しました。「石の里大谷」に、ふさわしい立派なものです。この事務所を取り扱う業務は金融と共済に限られており、各地区にライセンダーが設置されている昨今では、米麦等の貯蔵倉庫は必要がなくなりつつあるのかもしれないので、残る二棟の倉庫も、いずれは取り壊されるものと思つと、淋しくもあり残念でもありません。

種 目 ■金融・共済  
 住 所 ■栃木県宇都宮市駒生町2326-2  
 電 話 ■028-652-0711  
 定休日 ■土曜日・日曜日・祝日

大谷石の温もりが感じられるレストラン  
 こころの味 みくら



営 業 ■11:30~14:30 (LO 13:30)  
 17:30~22:00 (LO 21:00)  
 住 所 ■栃木県宇都宮市鶴田3-2-11  
 電 話 ■028-611-3811  
 定休日 ■月曜日

JR宇都宮駅から大谷街道を西へ、環状線を左折し鹿沼街道の交差点で右折、間もなく左側(50m)くらい入ったところに「みくら」があります。大谷石の洒落た使い方が印象的、内部にも効果的に大谷石が使われています。この地に開店したのは平成19年10月。料理長兼オーナーの廣川丈仁(昭和49年1月生)夫妻とお母さまの3人が主軸。店のモットーは、最後まで手を抜かない料理を提供すること。そして客席をはじめ店内には、季節の花々が生き生きと飾られています。ランチは1500円(25食)2200円(10食)の2種類。開店と同時に来店のお客様と予約のお客様で満席です。数日前の予約をお奨めします。夜は一品料理からコース料理を。美味しい和食盛り付けの美しさと味のため息がたまります。(日曜日はランチなし)



国鉄・JRと長年電気技術の教育にたずさわり、かたわら音響の世界に入って50年。歴史の中で音響装置もその年代によって大きく変わってきた遍歴を体験しました。

昨今、デジタルなしでは生活出来ない時代、しかし私の音響世界ぐらいは人の感覚に近いアナログ機能を最大限活用したいと考え、特異

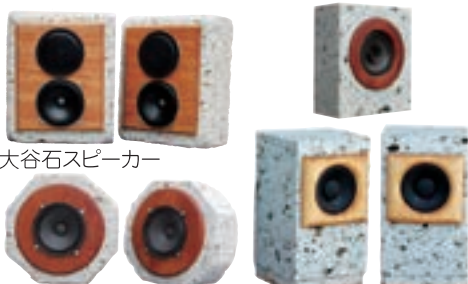
性をフルに引き出した装置の制作をしています。一般的にスピーカーは木製の箱が定番。大谷石との出会いがあり、天然石で極めて粒子の粗い(音を吸収する世界でも珍しい石)この素材を音響の世界へ導き、特にジャズ特有のセッションなど楽器が変わるソロ演奏など。明るくカラッとした音色の情景音像を多くの愛好家に楽しんで頂いています。

会員紹介

会員:高根澤公男さん



高根澤さん。自作の大谷石スピーカーに囲まれて



大谷石スピーカー

大谷石八角スピーカー

大谷石スピーカー



大谷石パネルスピーカー

真空管アンプ